

くらし部通信3号



くらし部での話し合いをお知らせしていきたいと思ひます。

○児童の様子

・全体的に落ち着いて過ごすことができているが、朝調子が悪い児童や友だち関係での困り感を持つ児童がいて、今後も丁寧にかかわり、しっかり様子を見取っていく必要がある。ろうか歩行もだいたいできるようになってきたが、まだわたり廊下などを走る児童もいるため、わたり廊下も歩くように声をかけていく。

○熱中症対策について

- ・黄ぼうしの着用（外遊びの時、登下校時）
外遊びの時、ぼうしをかぶっていない子がまだいるので、全教師で声をかけていく。
- ・水分補給
こまめな水分補給を声かけていく。
- ・登下校の保冷剤について
今年度も、家から保冷剤を持参してもよいこととし、学校の冷とう庫に入れておき下校時にも使えるようにする。

○夏休みのくらしについて

- ・コロナ対策
- ・熱中症
- ・いかのおすし

てまきずしカフェを意識した生活を心がけることを伝える。

また、お金の使い方、友だち同士でのネットやゲームの通信のマナーについても話をする。

○たてわり遊び、なかまタイム

- ・高学年の子どもたちの低学年の子たちを楽しませようとする前向きな意識があり、大変よかった。また、臨機応変にその場に合わせた行動をとることができていた。なかまタイムでは学級で協力してタイムを縮めるゲームに取り組んでいるところが多く、学級で団結する姿がたくさん見られた。

○そうじの仕方

・そうじの仕方についてはまだまだできていない児童が多い。理由としてそうじの仕方がわかっていないこともあるのではないかと話が出ていた。ほうきのはき方、ぞうきんがけの仕方などを伝え、きれいにするという感覚を磨きたい。

きれいにするために・・・

教室の黒板の下、ロッカー、ドア付近などごみがたまりやすいところに目を向けさせそうじする意識を育みたい。

